

令和5年度職員採用試験（大学卒業程度）
防災 専門記述試験（5.6.18）

= 課題 =

○「災害死ゼロ」の実現について

広島県では、災害から命を守るために適切な行動をとることができるよう、県民、自主防災組織、事業者、行政等が一体となって、「広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動」に取り組んでいます。

この「広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動」では、災害から命を守るため、また平時から災害に備えるため、地域において想定される災害の危険性を『知る』、災害発生の危険性を『察知する』、自ら判断し災害の種類に応じて適切に『行動する』、災害及び防災について『学ぶ』、災害に『備える』の5つを、基本的な行動目標として、自助、共助、公助を一体的に推進することにより、「災害死ゼロ」の実現を目指しています。

あなたが広島県職員であると仮定して、広島県の過去の被災状況や、今後発生が予想される南海トラフ地震などを踏まえた上で、平時から進めておくべき「災害死ゼロ」の実現に向けた具体的な取組について、あなたの考えを述べなさい。（ハード対策（砂防ダムの建設や河川改修工事など）を除く）